



WIZ GEL

THE NAIL EXPERT

使い方マニュアル

はじめに

WIZGELはプロネイリストも
セルフネイラーもお使いいただける製品ですが、
特にベース・トップは正しいやり方・手順を踏まないと
浮き上がったり、剥がれやすくなってしまうことがあります。

正しい手順で施術して、
4週間程度は
持たせられるようにしましょう。



アジェンダ

- WIZ GELナチュラルベースってどんなジェル？
- WIZ GELグロストップってどんなジェル？
- 用意するもの
- WIZ GELを使用する際のプレパレーション方法
- ベースジェルの塗り方ー基本編ー
- ベースジェルの塗り方ー応用編ー
- カラージェルの塗り方
- トップジェルの塗り方
- 浮き・剥がれやすい原因は？



WIZ GEL
THE NAIL EXPERT

WIZ GELベース・トップの
基本知識

WIZ GELナチュラルベースってどんなジェル？

- ・リムーバーオフ可
- ・フィルインにも対応
- ・テクスチャーはやや硬め
- ・LED30秒 / UV30秒で硬化
- ・水分や衝撃にやや弱い
- ・薄塗りには不向き
- ・プロの方・フィルインしたい方、サロンワークではグロストップで厚みを作り強度をして使いましょう



グロストップってどんなジェル？

- ・セミハードタイプで強度がある
- ・傷がつきにくく艶が長持ちする
- ・パーツもホールドできる
- ・LED30秒 / UV30秒で硬化
- ・テクスチャーやや硬め
- ・リムーバーやアセトンで
溶けにくい





WIZ GEL
THE NAIL EXPERT

用意するもの

用意するもの：プレパレーション編

- ・セラミックプッシャー
- ・メタルプッシャー
- ・キューティクルニッパー
- ・キューティクルリムーバーまたは消毒用エタノール
- ・ネイルマシン
- ・スポンジバフア(100/180G)
- ・ウォッシュャブルファイル(150G)
- ・ネイルワイプ
- ・アセトンまたはクレンザー(保湿性のないもの)



用意するもの：ベース・トップ・カラー塗布編

- WIZ GELナチュラルベースジェル
- WIZ GELグロストップジェル
- ジェル筆
- ワイプまたはキッチンペーパー
- LED/UVライト
- 消毒用エタノール
- コットン





LEDライト

消毒用エタノール

ベースジェル

トップジェル

キッチンペーパー
(ワイプ)

スポンジバフア

ブラシクリーナー

エメリーボード

メタルプッシャー

コットン

キューティクルニッパー

ジェル用ブラシ

ウッズティック



WIZ GEL
THE NAIL EXPERT

WIZ GELを使用する際の
プレパレーション方法

プレパレーション

基本的にドライな状態で

キューティクル・ルースキューティクル
の処理を行います。

ウォーターケアはなるべく
お避けください。

ハンドSPAや保湿パック系の施術は
ジェルの施術後に行いましょう。



プレパレーション-ドライケア

セラミックプッシャー・メタルプッシャー・
キューティクルニッパーを使用します。

※水に濡らしたガーゼ等でのクリーンナップは、
ネイルプレート(爪表面)に水分を含みやすく、
お客様の爪によってはリフトの
原因となることがありますので、
行わないでください。



プレパレーション-マシンケア

ご使用のケア用ビット

(グリーンビット・ピンクビット・

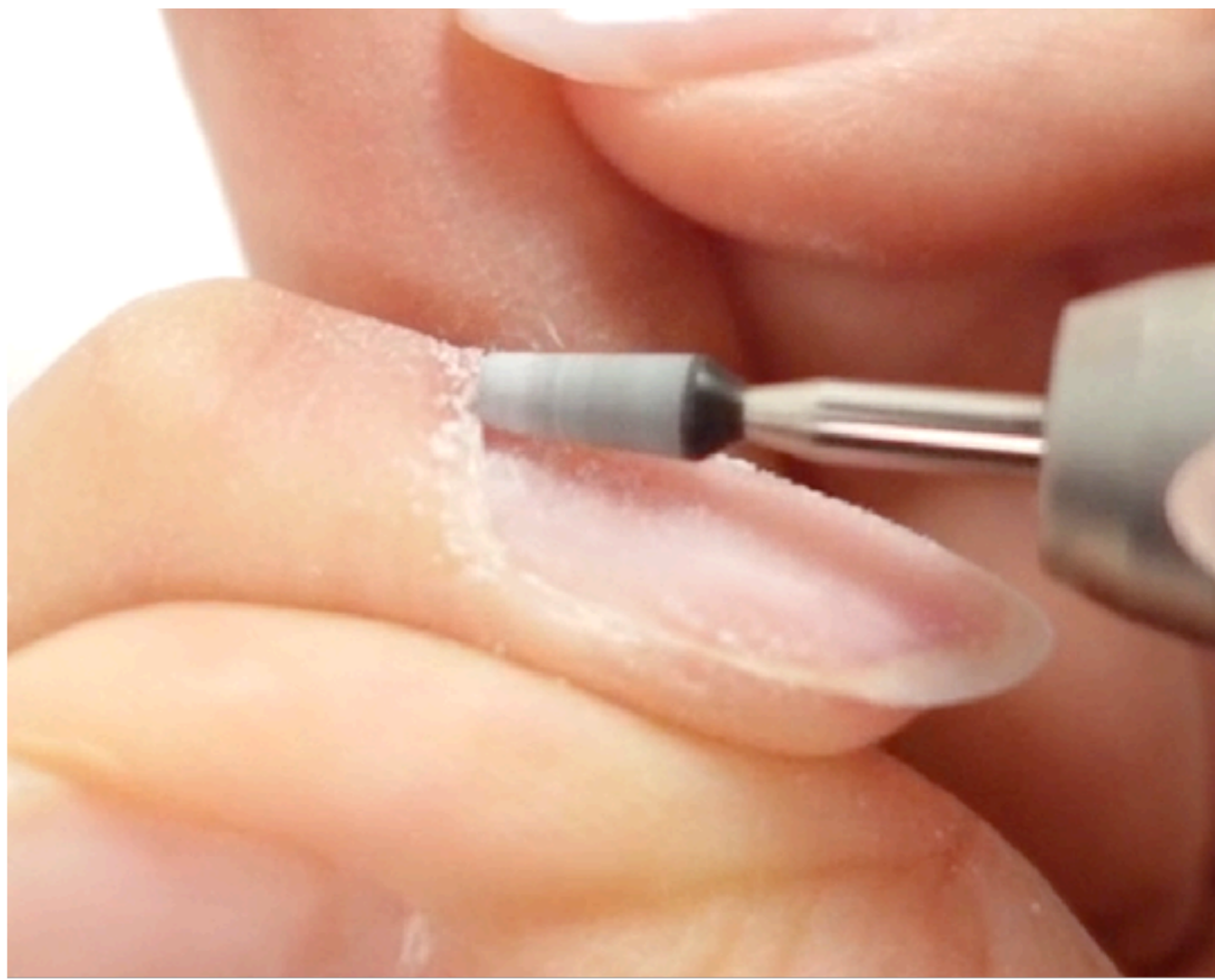
ダイヤモンドビット等)

でキューティクル・

サイドラインの

ルースキューティクルの

処理を行なってください。



プレパレーション-サンディング

100/180グリッドのスポンジファイルで
爪全体のサンディングを行います。

爪の表面はもちろんのこと、
サイドウォール・
キューティクルラインなど
爪の輪郭となる部分を
重点的に行いましょう。



プレパレーション-サンディング

スポンジファイルが届かない場合は、セラミックプッシャーやウォッシュャブルファイルなどで小刻みに動かしながら、細かくサンディングをしていきます。



プレパレーション-油分除去

繊維の残らないワイプに

アセトン・もしくはクレンザーを含ませ、

ガーゼクリーンの要領で爪の隅々まで

油分・水分などを

拭き取っていきます。



プレパレーション-油分除去

爪の表面に油分・水分が残っておらず
ドライな状態になっていれば完了です。





WIZ GEL
THE NAIL EXPERT

ベースジェルの塗り方

—基本編—

ベースジェルの塗り方 —基本編—

- ・テクスチャーはやや硬め
- ・LED30秒 / UV30秒で硬化
- ・キューティクル・サイドラインは
1mm程度あけて塗る
- ・ルースキューティクルや皮膚へは
付着させないこと(リフトの原因になります)

塗布量やブラシワークを覚え、
一度塗りで「ツルン」とした状態になるのを
目指しましょう。



ベースジェルの塗り方 —基本編—

筆にベースジェルをとります。
筆の**片面だけに**ジェルが乗るよう
すくい上げます。



爪の中央に置き、
先端へ真っ直ぐ伸ばし、
そのまま左右のサイドラインへ
塗り広げます。



ベースジェルの塗り方 —基本編—

その後キューティクルラインから
先端へ筆を引き塗ります。

この時筆は**45~60度**くらいの角度で
立て気味にし、
筆を寝かせないようにすることで
キューティクルラインに
**ジェルの厚みがたまることを
防ぐことができます。**



ベースジェルの塗り方 —基本編—

この時、

サイドライン・キューティクルラインは
ギリギリまで塗らず、

1mm程度の隙間を空けて
塗るようにしてください。

*ギリギリまで塗ってしまうと
爪の表面に残っていた

ルースキューティクルに付着し、
早くリフトする原因になります。



ベースジェルの塗り方 —基本編—

最後にエッジ(爪の先端・断面)を覆います。

たっぷり取る必要はなく、

筆に残ったジェルで

軽くタッチするように

塗布します。



ベースジェルの塗り方 —基本編—

表面の凹凸もなく、

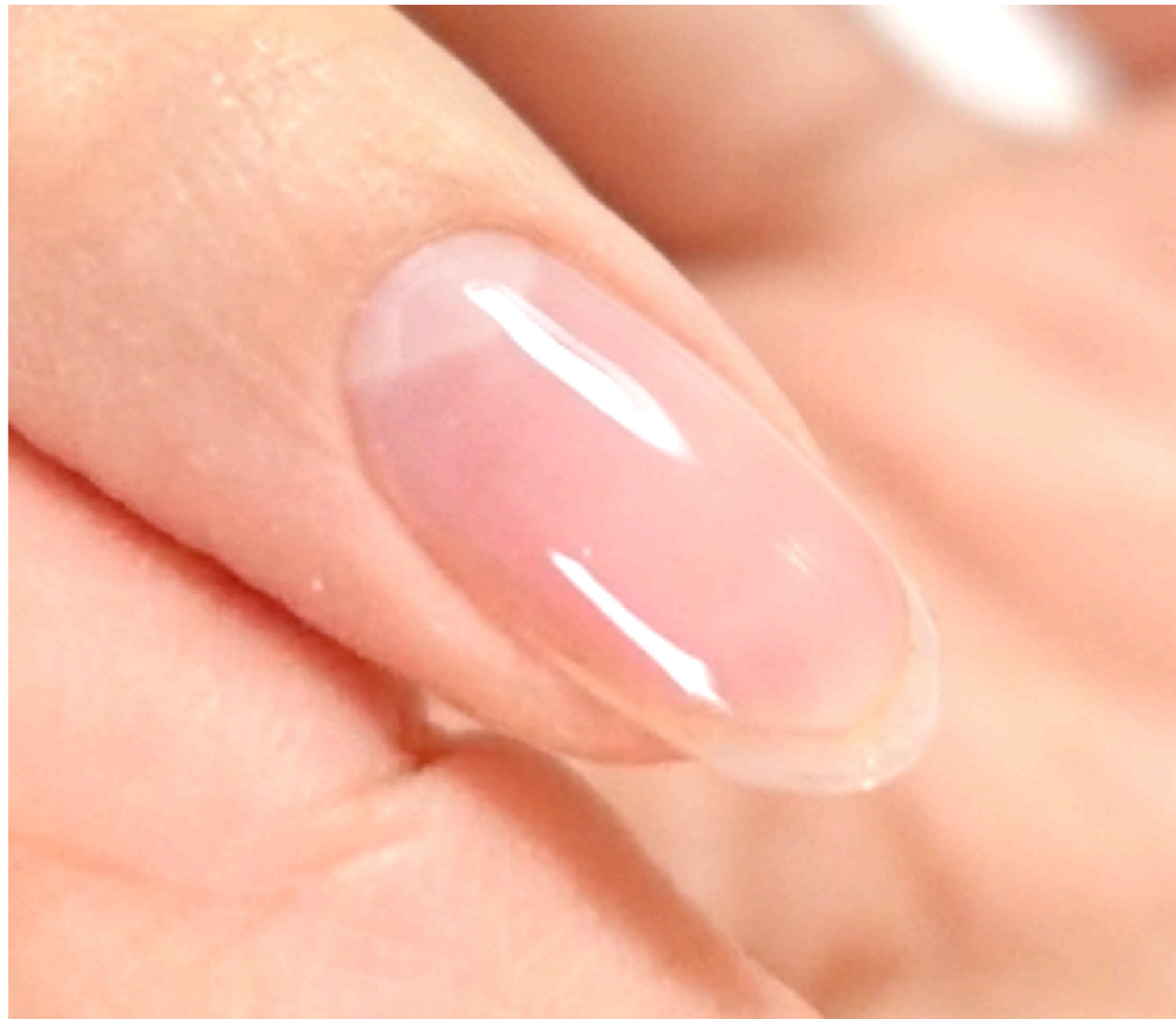
つるんと塗れたら硬化させましょう。

(LED30秒・UV60秒)

*必要に応じて

ベースを2度塗りしても

OKです





WIZ GEL
THE NAIL EXPERT

ベースの作り方
—応用編—

ベースの作り方 —応用編—

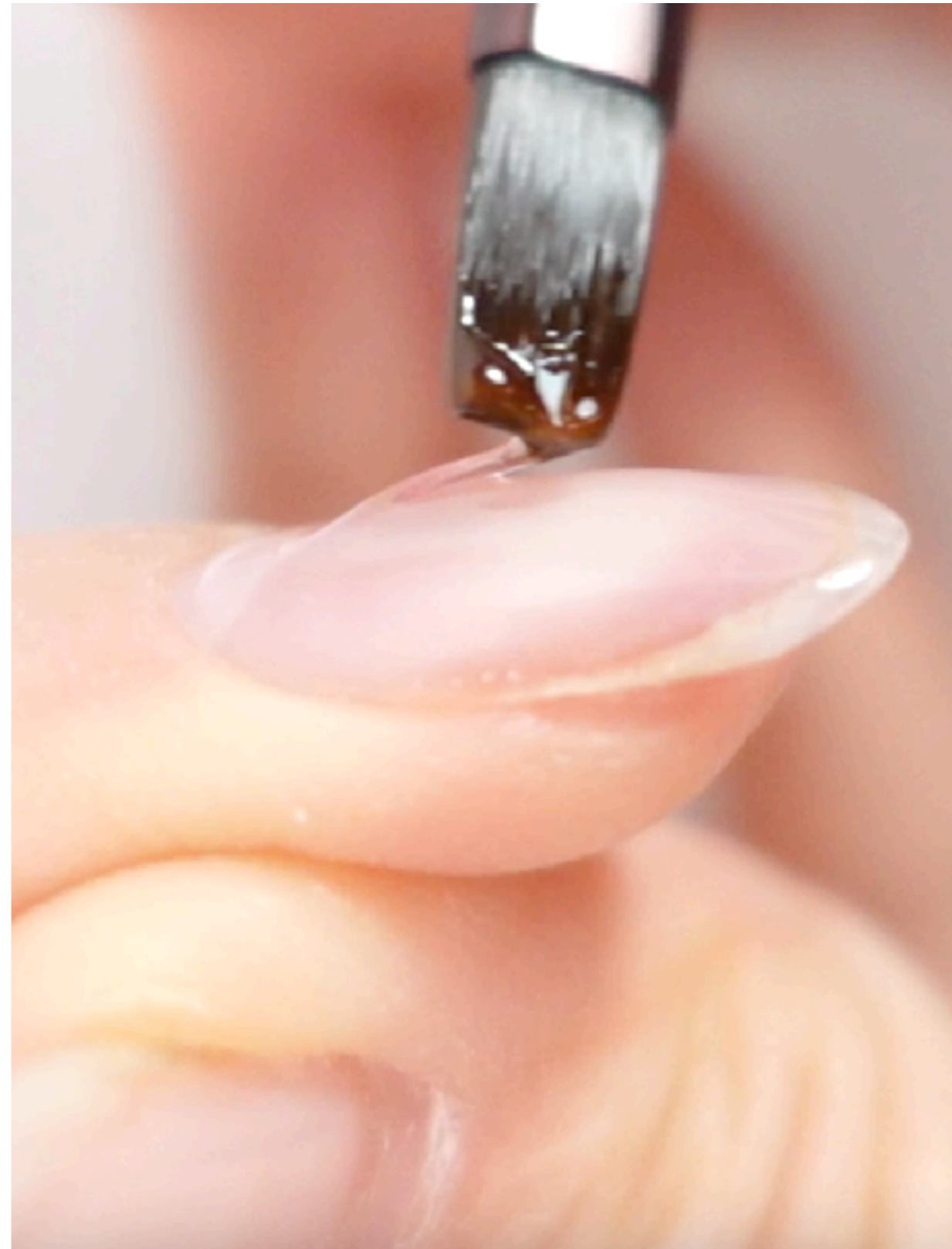
応用編ではフィルインを行う場合のベースの作り方をお伝えしていきます。

基本編の塗り方でベースジェルをワンコート塗り、硬化。

その後基本編の塗り方で**トップジェル**をワンコート塗り、

硬化せずに

爪の中央部分に厚みを出すためにジェルを足して置きます。



ベースの作り方 ー応用編ー

セルフレベリングにより、凹凸のあったアーチが滑らかにカーブを描くように馴染んだら手早くエッジにジェルを少量塗り、ライトへ入れます。

厚みを作っているため硬化熱を感じる可能性があるため、ハンディライトでフラッシュキュアをしてからライトに入れるか、

「熱くなってきたらすぐにライトから出してください」と声かけをしましょう。

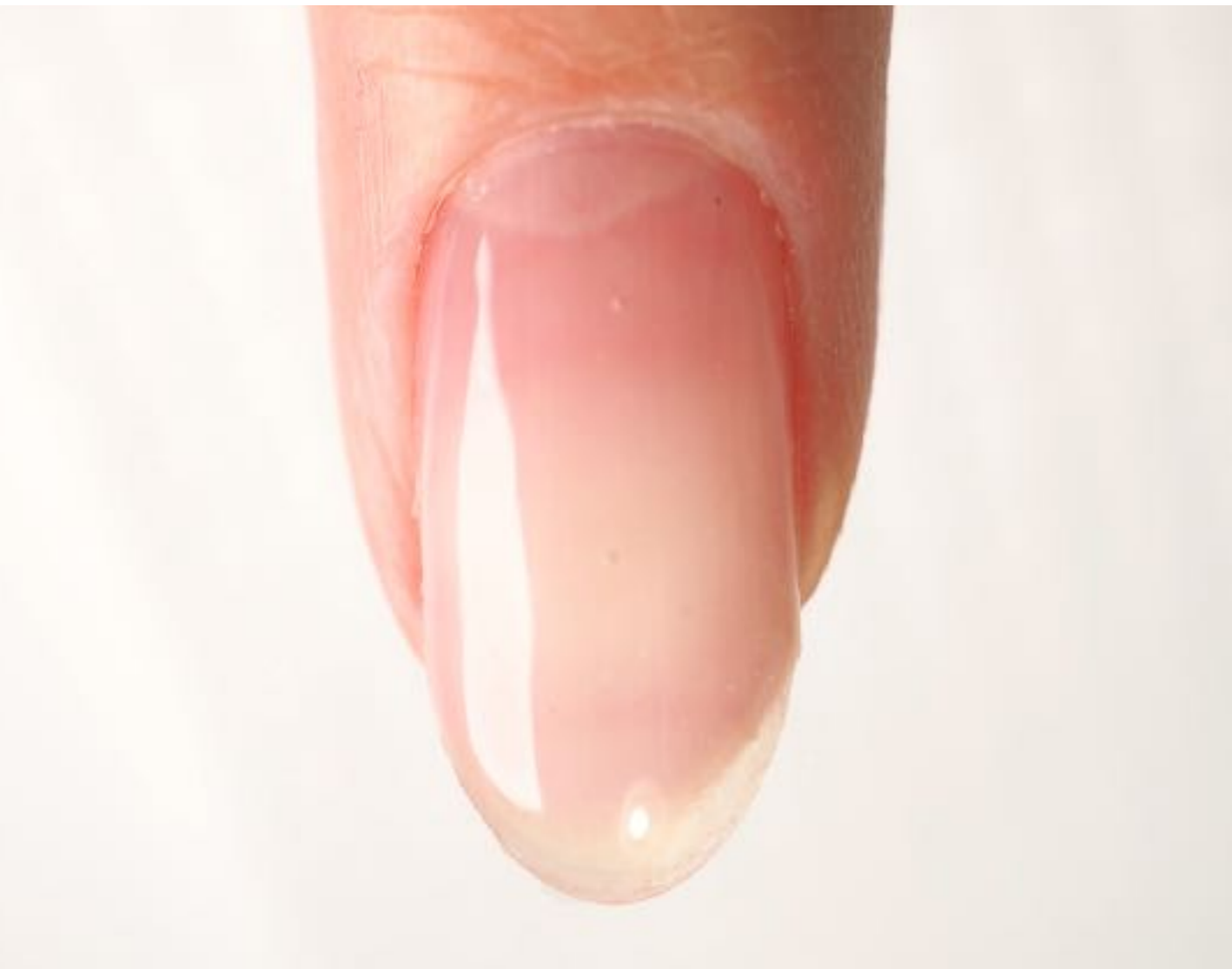


*厚みが足りないなど、必要に応じてこの工程を2回行なってもOKです

目指すベースの仕上がり

表面・厚み

キューティクルライン





WIZ GEL
THE NAIL EXPERT

カラージェルの
塗り方

カラージェルの塗り方

- ・テクスチャーはやや柔らかめ
- ・LED30秒 / UV30秒で硬化
- ・キューティクル・サイドラインは
ベースジェルと同じラインから塗る
(ベースからはみ出さない)
- ・ルースキューティクルや皮膚へは
付着させないこと(リフトの原因になります)
- ・少量で伸びの良いカラーのため
塗布量は少なめに。薄く重ねることで発色させましょう



ここではWIZ GEL#204を使用します

カラージェルの塗り方

塗布量は一度塗り目も
二度塗り目も変えず、
右画像ほどの量。

**(爪の大きさ・長さにより
調節してください)**

足りなければ途中でカラーを
筆に取り足しても構いません。



カラージェルの塗り方

ベースジェルと同様に
爪の中央から先端に伸ばし、
左右へ塗り広げていきます
筆は寝かせず、
毛先を使って動かします。

一度塗り目を硬化したら
同じ量・同じ塗り方で
二度塗り目を塗り、硬化します



カラージェル二度塗り目までの仕上がり





WIZ GEL
THE NAIL EXPERT

トップジェルの塗り方

—基本編—

トップジェルの塗り方

※基本はベースジェルの塗り方(基本編)と同様になります。

表面を塗るだけではなく、
厚み・ハイポイントを
作りましょう。

LEDで30秒・UV60秒硬化



トップジェル の注意点

ベースジェル・カラージェルで塗った、
キューティクルライン・サイドラインの端から
はみ出さないように、同じライン取りで
塗り重ねていきます。

ベースジェルより奥から塗ってしまうと
自爪に直接トップジェルが乗ることになり、
リフトの原因になります。

ストーン・パーツはキューティクルラインから
1mm以上離して装着しましょう。



目指す仕上がり —応用編—

トップ塗布前



トップ塗布後



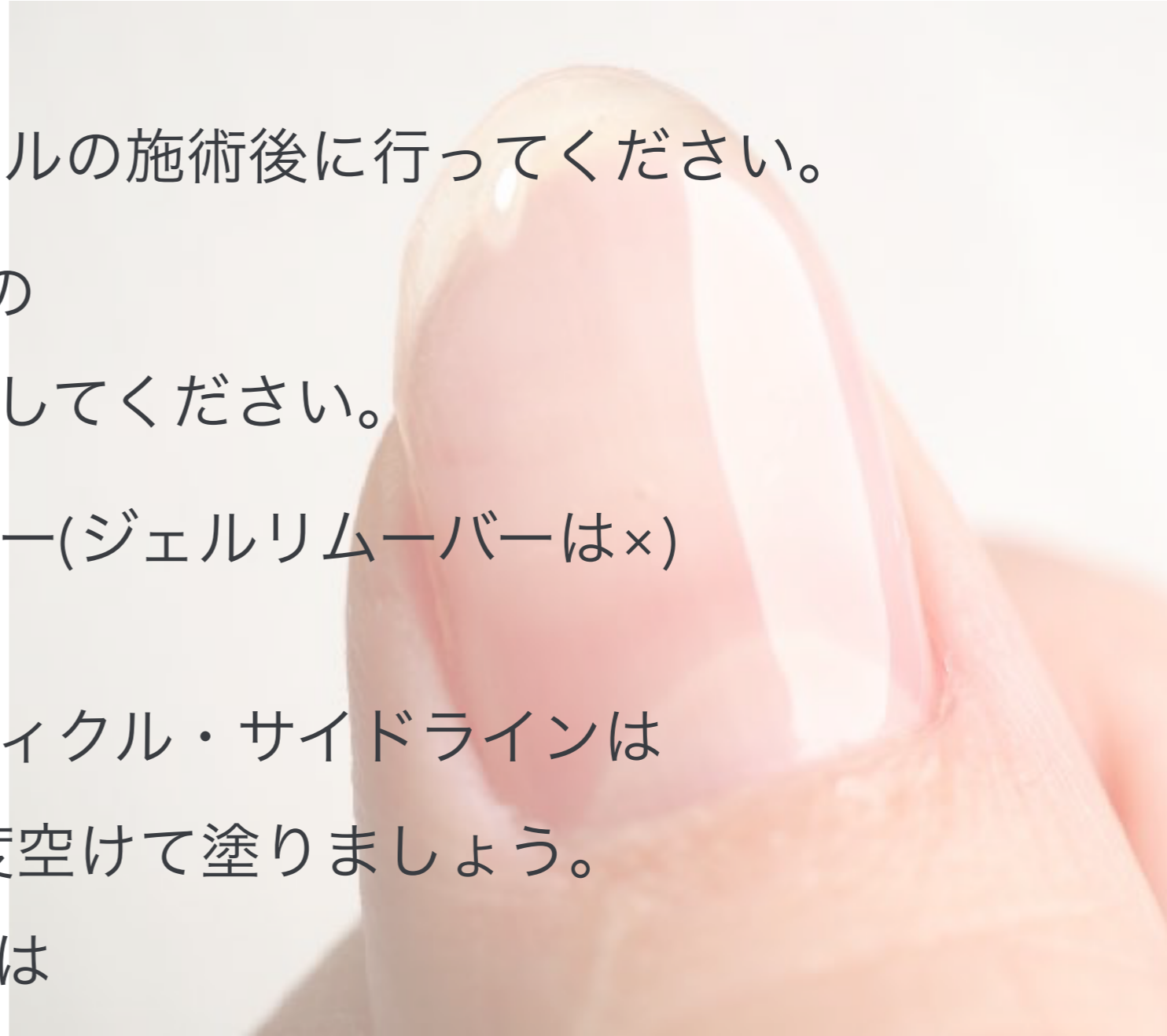


WIZ GEL
THE NAIL EXPERT

ジェルを長持ちさせる
施術のポイント

ジェルを長持ちさせる施術のポイント

- ・ プレパレーションはウォーターケアをせず
マシン・ドライケアが○
ハンドSPA・保湿パックもジェルの施術後に行ってください。
- ・ リフトしやすい方は150G程度の
ウォッシュブルファイルを併用してください。
- ・ 油分除去はアセトン・クレンザー(ジェルリムーバーは×)
- ・ ベースを塗布する際はキューティクル・サイドラインは
ギリギリまで塗らず、1mm程度空けて塗りましょう。
ルースキューティクルや皮膚へは
付着させないよう注意しましょう (リフトの原因になります)



ジェルを長持ちさせる施術のポイント

- ・最後の仕上げトップジェルは
LED30秒・UV60秒の硬化時間を守りましょう
- ・未硬化ジェルの拭き取りは
消毒用エタノールで爪の隅々まで
拭き取りましょう
- ・爪の根元ギリギリにストーンやパーツを
乗せることはせず、**1~2mm隙間を空けましょう**



ジェルを長持ちさせるポイント

・岩盤浴・よもぎ蒸し・サウナなど**高温・高湿の環境下**や、
バレーボール・ボウリングなど**爪先に負荷や衝撃の加わるス
ポーツ**などでは、

爪によってはリフトが早まってしまふことがありますので、
お客様にもその旨をお伝えし、十分に**ご注意ください**。

・爪が薄い・反り爪などの方は、サンディングにスポンジで
はなくウォッシュャブルファイルを用いて、爪の表面にしっかりと傷(引っ掛かり)を作るようにし、

先端～爪全体に十分な厚み・強度を持たせるようにしてください。

いかがでしたか？

ぜひ動画Ver.と併せて練習・習得していただき、

WIZ GELでお客様の笑顔を増やして
いきましょう。

